

令和5年度 港湾労働者休憩所事業報告書

指定管理者 名称：一般財団法人大阪港湾福利厚生協会

主たる事務所の所在地：大阪市港区築港2丁目6番24号

代表者：理事長 中谷 庄司朗

1 年度区分（第2号関係）

（1）指定期間

令和4年4月1日から令和9年3月31日まで

（2）事業報告年度

令和5年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）

2 運営状況

（1）休業状況

休業日

- ・ ゴールデンウィーク
（5月1日（月）、2日（火）） ウイング南港、ウイング舞洲
（5月1日（月）、2日（火）） 安治川1号、安治川2号
- ・ お 盆
（8月14日（月）から16日（水）） ウイング南港、ウイング舞洲
（8月14日（月）、15日（火）） 安治川1号、安治川2号
- ・ 年末年始
（12月29日（金）、1月2日（火）から4日（木）） ウイング南港、ウイング舞洲
（12月28日（木）、29日（金）、1月2日（火）から5日（金）） 安治川1号、安治川2号
- ・ その他土曜日、日曜日、祝日（国民の祝日に関する法律に規定する休日）

① 臨時休業日

安治川1号：8月16日（水）から18日（金）、9月19日（火）、22日（金）、10月6日（金）、
19日（木）、20日（金）、30日（月）、11月10日（金）、24日（金）、
12月11日（月）、20日（水）、27日（水）、1月9日（火）、2月1日（木）、
15日（水）、16（木）、3月15日（金）、22日（金）、28日（木）、29日（金）※
安治川2号：8月7日（月）※

－（※）運営者の体調不良等による臨時休業－

（2）運営時間

- ・ 南港重量物ふ頭港湾労働者休憩所（以下、「ウイング南港」と言う。）
午前9時から午後3時まで（ただし、食事提供は11：00～14：00）
- ・ 北港白津ふ頭港湾労働者休憩所（以下、「ウイング舞洲」と言う。）
午前9時から午後3時まで（ただし、食事提供は10：30～13：30）
- ・ 安治川1号港湾労働者休憩所
午前10時から午後3時まで（ただし、食事提供は11：00～14：00）
- ・ 安治川2号港湾労働者休憩所
午前10時から午後3時まで（ただし、食事提供は11：00～13：00）

3 管理業務実施状況（第3号関係）

(1) 管理運営体制

項目	配置場所等	人数	業務内容等
施設運営管理	ウイング南港	2人	食事提供、施設内清掃、緊急対応等 (調理師免許所持者1名配置)
	ウイング舞洲	3人	食事提供、施設内清掃、緊急対応等 (調理師免許所持者1名配置)
	安治川1号	1人	食事提供、施設内清掃、緊急対応等 (食品衛生責任者養成講習修了者1名配置)
	安治川2号	2人	食事提供、施設内清掃、緊急対応等 (食品衛生責任者養成講習修了者1名配置)

(2) 維持管理業務実施状況

① 業務

項目	場所等	定期・ 日常	実施日 又は周期	再委託 の有無	内容
警 備	ウイング南港 ウイング舞洲	日常	毎日	有り	営業時間外及び土日祝日について機械警備を実施しています。
	安治川1号 安治川2号	定期	週2回 ～3回	無し	運営者若しくは協会担当者による巡回を実施
清 掃	ウイング南港 ウイング舞洲 安治川1号 安治川2号	日常、 定期	毎日 及び周期	有り	職員、委託先による毎日の施設内清掃、定期的に管理棟床面や窓ガラス、換気扇等清掃を実施

② 保守・点検

項目	保守点検箇所	定期・ 日常	周期	再委託 の有無	内容
保守・点検	・施設全般	日常	適宜	無し	・施設内設備の適宜点検(見回りなど)
	・電気設備	定期	年1回	有り	・法定点検、目視等
	・消防設備	定期	年2回	有り	・設備保守点検、目視点検
	・自動扉保守	定期	3ヶ月毎	有り	・ウイング南港、ウイング舞洲のみ
	・GHP保守	定期	年2回	有り	・ウイング舞洲のみ

③ 修繕

項目	場所等	実施日	内容
天井換気扇の更新	ウイング舞洲	4月	異音が発生している換気扇や故障している換気扇が増えてきたことから、屋内すべて(7台)の天井換気扇の更新を行った(局所管)。
冷凍冷蔵庫の更新	ウイング舞洲	4月	故障により稼働せず。他施設より移設され、製造から24年が経過しており、修繕ができず更新を行った(局所管)。
浄水器の取替	ウイング南港 ウイング舞洲	6月	給茶機及び製氷機の浄水器の取替を行った。
便座の取替 (パリアフリートイレ)	ウイング南港	7月	便座部分が割れていたので取替を行った。
券売機の更新	ウイング南港 ウイング舞洲	11月	新紙幣及び新硬貨対応の券売機に更新を行った。
グリーストラップ の通管作業	ウイング南港	11月	グリーストラップ周辺の配管内に油の塊が発生し、通水が出来なくなったので通管作業を行った。
台下冷蔵庫の更新	ウイング舞洲	12月	故障により稼働せず。竣工時(平成9年)より設置されている機器のため修繕ができず更新を行った(局所管)。
食器の追加	ウイング南港 ウイング舞洲	12月	食数の増加や新メニューの提案などに伴い、一部の食器の追加を行った。
食器返却口周辺の 給水管の修繕	ウイング南港	3月	返却口の食器洗い用水栓附近の配管より漏水したため、修繕を行った。
玄関シャッターの 修繕	ウイング舞洲	3月	1年に数回故障し開閉ができず、運営に支障をきたすことと、竣工時(平成9年)から部品を取替えていないことから、機関部品の更新を行った(局所管)。

④ その他特記事項

項目	場所等	実施日	内容
除草作業他	ウイング南港	7月・12月	外構部の除草作業及び低木剪定を行った。
樹木剪定	ウイング南港	2月	高木剪定を行った(3年/回)。
除草作業他	ウイング舞洲	7月・12月	外構部の除草作業及び低木剪定を行った。
樹木剪定	ウイング舞洲	2月	高木剪定を行った(3年/回)。

(3) 管理業務実施状況に関する総括・自己評価

<p>指定管理者として、利用者が気持ちよく利用でき、また、安心・安全に施設利用していただくことを第一に考え運営して参りました。</p> <p>そのために、不具合箇所などを早期発見し、未然の事故防止を意識しながら施設の維持管理に努め、利用者からご指摘いただいた不具合箇所は迅速に対応した結果、大きなトラブルはありませんでした。</p> <p>今後も引き続き、利用者の利便の向上を考え、そのために必要な施設の補修及び、現場従事者に対しては消防訓練・人権研修の実施などを行います。</p>

4 利用状況（第4号関係）

(1) 利用状況

(単位:人)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
来場者数	2,805人	2,587人	2,966人	2,726人	2,419人	2,548人	
項目	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来場者数	2,892人	2,949人	3,137人	2,834人	3,153人	3,158人	34,174人

(2) 利用状況に関する総括・自己評価

令和5年度の利用者総数は34,174人で前年度対比9.9%増となりました(令和4年度31,084人)。本年度は前年比9.9%増となり、感染症前の令和元年度の利用者数(34,627人)と比較しても1.3%減と利用者数が戻りつつあります。

5 収支状況（第5号関係）

(1) 収支状況

(税込・単位:千円)

項目	合計金額	維持管理事業	自主事業
収入	35,610	10,569	25,041
事業収入	27,869	3,415	24,454
業務代行料	7,741	7,154	587
支出	46,060	1,062	35,439
人件費	1,044	1,044	0
管理費	45,016	9,577	35,439
収支差引	△10,450	△52	△10,398

(2) 収支状況に関する総括・自己評価

収入面では、管理事業では機器更新に伴い業務代行料が前年度比904千円増(約13.2%)の7,741千円となり、自主事業である食堂事業収入が前年度比4,309千円増(約21.4%増)の24,453千円となりました。

一方、支出面では人件費は前年度比117千円増(約12.7%増)、副食費は3,598千円(約29.4%増)、また委託費についても2,227千円増(約11.8%増)となりました。人件費及び委託費は賃金の値上げによるもので、副食費は食堂事業の売上増に伴うものです。ただ、消耗品費は818千円減(約69.6%減)、維持修繕費は493千円減(約35.2%減)、光熱水費は994千円減(約15.1%減)となりました。支出減となった消耗品費は前年度に自主事業である食事提供業務において劣化した食器の更新を行い、光熱水費については政府の補助により大幅な減となりました。

結果的には、収支では前年度比で1,653千円改善されました。しかしながら、収入増にはなった一方で支出でも賃上げによる支出増や食堂事業の売上増に伴う副食費の支出増となりました。

なお、働き方改革による賃金値上げの影響で委託費の値上げ、政府による電気料金、ガス料金の補助の廃止などにより、今後も支出の増加が見込まれます。

6 管理経費縮減への取組状況

(1) 管理経費縮減への取組状況

項目	内容	効果等
維持修繕費の削減	本年度は前年度に比べ、建物及び設備の故障などに伴う修繕が減ったことにより縮減しました。	<前年対比> △約 49 万円、△35.2%
項目	内容	効果等
光熱水費の削減	本年度は政府による電気料金及びガス料金の補助により大幅な縮減となりましたが、令和 6 年 6 月以降は廃止となるので、次年度の光熱水費は増額となる見込みです。	<前年対比> △約 99 万円、△15.1%

(2) 管理経費縮減への取組状況に関する総括・自己評価

<p>本年度の管理経費縮減については、先述のとおり従来と比べて、一部設備の更新を実施したことや建物や設備の不具合が少ないことが維持修繕費の減少につながりました。</p> <p>また、光熱水費については、先述のとおり本年度は政府の補助により縮減となりましたが、次年度以降は補助が廃止となりますので、現場従事者や利用者にも無理のない範囲での節電などの呼びかけに努めてまいります。</p>

7 サービス向上策

(1) 利用者の意見や満足度の把握状況（利用者アンケート等）

項目	内容	結果等
要望調査 満足度調査	アンケートによる調査 アンケート内容 1. 職業 2. 年齢、性別 3. 休憩所を知ったきっかけ 4. 利用頻度 5. 建物や設備の状況 6. 駐車場の利用のしやすさ 7. 自販機の充実 8. 食事の味付け 9. 食事の量、価格 10. 食堂従事者の対応 11. ご意見欄	<p>アンケート調査を行い 134 件のご回答をいただきました。</p> <p>① 新規来店された方が約 28%となっており、今後リピーターになっていただくよう努めます。</p> <p>② 食事の味付けについてはほとんどの方がちょうど良いもしくは美味しいと評価していただきました。</p> <p>③ 自由記載欄においては、「いつもおいしいです。」や「従業員の方がとても優しい」といったお褒めの言葉を頂戴しましたが、一方で僻地が故に休憩所の場所を初めて知った利用者もいたので、今以上に周知できるよう努めまいります。</p> <p>※結果としては、ほとんどの利用者の方に満足していただいておりますが、更なる満足度の向上を目指して運営に取り組みます。</p>

(2) サービス向上策に関する総括・自己評価

施設や設備についてのアンケートでは全体で約 95.5%の方が満足しており、今後も不具合などの早期発見及び改善に努め、利用者の方が気持ちよく利用できるよう、美化活動を進めてまいります。

また、自主事業の食事提供ではウイング南港・ウイング舞洲については、食材の高騰により令和4年度と本年度は各年度初頭に価格改定を行いました。本年度のアンケートでは価格が高いと回答された方は皆無で、むしろ価格が安い・量が多いといった回答が半数以上となりました。また在来休憩所である安治川1号、安治川2号でも同様の回答となっています。

8 利用促進策

(1) 自主事業等の実施状況

名称	場所等	実施日	利用料等	内容
食事提供事業	各休憩所内	営業日	有料	単品物のカレーライスやうどん・そばなどの提供や日替わり定食に加え、おすすめセットなどの提供を行い、好評を得ています。

(2) その他特記事項

項目	場所等	実施日	内容
自動販売機事業	各休憩所屋外	毎日	自動販売機を屋外に設置し24時間利用可能とし、アルコール販売は除き、清涼飲料水やコーヒーなどの販売を行い、価格も定価より安価に設定しています。
販売促進	各休憩所内	不定期	利用者の同僚や同業者への宣伝用に案内チラシを作成し、休憩所内にはポスターを掲示しています。
公共のPR	各休憩所内	不定期	食堂内に災害防止協会の事故防止用ポスターなどの掲示を行い、港湾関連の利用者に事故防止のPRを行いました。

(3) 利用促進策に関する総括・自己評価

利用者アンケートや食堂運営者からの聞き取りで、一定数のリピーター様にご利用いただいておりますが、ウイング南港・ウイング舞洲ではSNSを活用し、毎朝日替わりメニューの写真を載せております。在来休憩所では、常連様に積極的にお声掛けを行い、知り合いなど新規利用者の利用を案内しております。

また、一部自販機では飲料の他、お菓子を設置するなどし、営業時間外でも休憩できるようにいたしました。

9 事故・苦情等

(1) 事故・故障・警報等の内容と対応

日付	場所等	内容	対応
	特になし		

(2) 苦情等の内容と対応

日付	場所等	内容	対応
	特になし		

(3) 事故・苦情等に関する総括・自己評価

利用者には安心・安全を第一に施設を利用していただくことが最優先のため、安全に施設を使用していただけよう定期的に点検を実施し、また、アンケート調査の利用者意見や要望などを参考に誠実に対処した結果、トラブルや苦情などは皆無でした。

また、現場従事者の質の高い接客サービスや利用しやすい環境作り、温かい食事提供を心がけて利用者の安心感を得ていると自負しています。

10 その他報告事項

特になし
